

令和6年度GRAND CYCLE TOKYOレインボーライド・マルチスポーツイベント実施計画策定支援及び運営委託

評価項目、評価の観点及び配点表

評価項目	分類別配点	評価の観点
1 企画内容		
(1) 全体	20	スポーツを「する、みる、支える」機会の創出につながる提案であるか。 自転車の活用促進、東京の魅力発信、地域振興といったイベントの趣旨を踏まえた提案であるか。
	20	ファミリー層や地元住民、外国人等、幅広い層が参加できるようなイベントになっているか。 サステナビリティやダイバーシティに配慮し、会場設営にあたっては、トイレなどユニバーサルデザインに配慮された提案であるか。
(2) レインボーライド	40	コースは非日常感を演出できるよう工夫を凝らし、トンネル等、単調な道路が続く箇所においても走行中に飽きないような仕掛けを企画した提案であるか。 過去に参加経験がある者でも、再度参加したくなるような工夫した提案であるか。 参加賞など参加者特典において、魅力的な提案であるか。 エイドステーションの運営において、集客につながる魅力的な提案であるか。
	20	ウェブスタート方法、走行空間の確保など具体性かつ実現可能性がある提案であるか。 イベントスケジュール（交通規制時間）などを考慮した計画が提案されているか。
	40	受付フロー、レンタサイクル貸出フロー、フィニッシュ後の案内・誘導等の運営について、参加者目線でわかりやすい工夫した提案であるか。 スタート前の待機時にスタートセレモニーの映像やイベントPR動画の放映等の賑やかしの催しなど、待機時間も参加者に楽しんでもらう工夫した提案であるか。 VIPのホスピタリティや参加者に提供する飲食物（東京産食材）が魅力のある提案であるか。 参加者の盛り上げに寄与し、メディアにとってニュースバリューが高いオープニングセレモニーが提案されているか。
	40	コース上の資機材・人員配置に関し、重点対策ポイントで安全性に十分配慮し、具体的に実現可能な計画が提案されているか。 資機材の設営方法・スケジュールは、交通規制時間の厳守に十分配慮した提案であるか。 過年度の実績を踏まえ、資機材及び人員配置の効率化及びコスト削減も考慮した提案であるか。 資機材・人材確保の調達方法が実現可能な提案であるか。
	20	レンタサイクルの数は1,000台以上（ヘルメットなど含む）を確保できる計画であるか。 車種はママチャリ（電動アシスト付き）に加え、ロードタイプやクロスバイクなど複数の車種を調達する計画であるか。 レンタサイクルの具体的な調達方法（調達先等）が提案されているか。
	40	ファミリー層を主なターゲットとし、自転車コンテンツ、アーバンスポーツ、パラスポーツ、デジタルスポーツなど、合計15種類程度のコンテンツが計画された提案であるか。 イベントの集客力がある、各イベントステージ及びコンテンツ出演者等を企画した提案であるか。 誘客の目玉となるキラーコンテンツであるか。
(3) マルチスポーツ	20	自転車を使用した競技のみならず、普段の自転車利用に対する安全意識への向上なども含み、自転車全般に関心を抱かせるコンテンツの提案であるか。
	20	オープニングセレモニーや各ステージ等において、話題性があり集客が見込める出演者やコンテンツで構成するなど、より多くの来場者を呼び込み楽しませる工夫がされた提案であるか。
	20	オープニングセレモニー後も来場者が滞在できるような提案であるか。
	20	事前予約制コンテンツを複数提案し、雨天時など当日の集客が難しい状況でも一定の集客が見込めるような提案であるか。 参加者やスタッフに対し、雨天や防寒対策が提案されているか。
(4) 広報計画	40	効果的な広報施策を実施するスケジュールが提案されているか。 GRAND CYCLE TOKYOの認知度向上に繋がる内容であるか。 様々な年齢層、関心層に訴求し、集客につながる具体的な企画であるか。 各種メディアに取り上げてもらえるようなPR策を企画できているか。 SNSやHPを効果的に活用した提案であるか。また閲覧者やフォローを増やす提案であるか。
	30	レインボーライドの参加者募集倍率が定員の1.5倍以上となるよう、幅広いターゲットへ情報が届き、多くの参加者獲得を目指す広報戦略の提案であるか。 エントリーサイト運営において、参加者目線で申込みが容易で、国内外も含め広く一般ユーザーを想定した提案であるか。
	30	レインボーライドの参加者募集において、海外顧客を取り込むために、SNSや海外メディア、海外ツアーなどを用いた広報を効果的に行う提案であるか。
	30	マルチスポーツイベントの当日来場者が1.5万人以上となるような広報戦略の提案であるか。 スポーツ愛好者やファミリー層、地元住民など幅広い層にPRする提案であるか。
	10	情報拡散に寄与する、魅力的なアンバサダーの活用提案であるか。 アンバサダーを活用した具体的な情報拡散の手法が提案されているか。
	10	GRAND CYCLE TOKYO全体の普及につながる提案であるか。 イベント参加者へのノベルティ、ボランティアへの参加ツール、スタッフウェアなどのPR関連制作物は、多くの人々の目に留まる話題性のあるデザインであり、イベント参加後の満足度が高まる提案であるか。
(5) その他	30	イベントの趣旨にあった企業から協賛を獲得する計画が提案されているか。 多くの協賛を得るための具体的な対策が提案されているか。
2 業務実施体制等に関する事項		
	20	本事業の実施にあたり、十分な業務体制・人人体制が確保されているか。 イベント統括責任者及び担当者に当該業務を円滑な実施が期待できる知識・経験・実績のある者が配置されているか。 本事業と同規模のスポーツイベントの開催実績・運営経験及び交通規制に関する関係者・地元協議等の経験を有しているまたは経験者が所属しているか。
	20	契約から完了までのスケジュールについて、それぞれの業務内容に応じた適切かつ具体的なスケジュールが提案され、確実に進行管理し十分に実現可能なものとなっているか。 会場の設営・撤去が円滑かつ確実に行える体制、スケジュールがとられているか。
	10	協賛金の手数料の提案(10%を上限とする。10%以下の数字「別紙3 仕様書内訳項目」に記入)
3 政策的評価項目(事前採点)		
(1) 環境マネジメント関係	10	以下いずれかに該当があるか。 ①ISO14001について、公益財団法人日本適合性認定協会等の認証を受けていること。 ②エコアクション21について、一般財団法人持続性推進機構の認証を受けていること。 ③エコステージについて、一般社団法人エコステージ協会の認証を受けていること。 ④KES・環境マネジメントシステム・スタンダードについて、特定非営利活動法人KES 環境機構等の認証を受けていること。 ⑤とうきょう森づくり貢献認証について、東京都産業労働局から認証（森林整備サポート認定、二酸化炭素オフセット認証、什器による二酸化炭素固定量認証又は建築物による二酸化炭素固定量認証）を受けていること。 ⑥SBTi (Science Based Target initiative) の認定を受けていること。 ⑦エコ・ファースト制度について環境省の認定を受けていること。
(2) 女性活躍推進関係	30	以下いずれかに該当があるか。 ①東京都産業労働局から東京ワークライフバランス認定企業の認定を受けていること。 ②東京都生活文化スポーツ局から東京都女性活躍推進大賞の表彰を受けていること。 ③厚生労働省または都道府県労働局から次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク認定）を受けていること。 ④厚生労働省または都道府県労働局から均等・両立推進企業表彰を受けていること。 ⑤厚生労働省または都道府県労働局から女性活躍推進法に基づく基準適合一般事業主認定（えるぼし認定）を受けていること。
	30	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、公表しているか。
4 その他評価項目		
		令和6年1月1日から起算して3年の間に、東京都競争入札参加有資格者指名停止等措置要綱に基づく指名停止を受けている場合に、当該案件における技術点の満点の10%を減点とする。